

能力開発セミナーのご案内

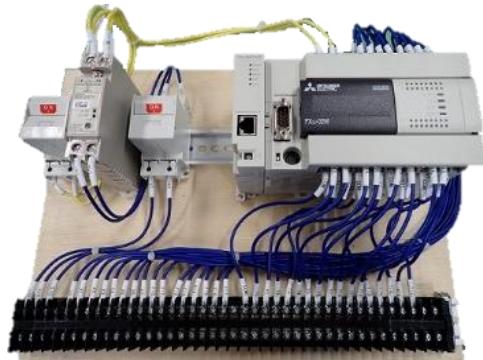
コース番号 3E021,3E022

PLCプログラミング技術

自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざしてPLCに関する知識・回路の作成・変更方法について習得します。

このセミナーを受講すると、自動化システムのPLCプログラムが作成できるようになります。

開催日時	3E021 6月25日(木)～26日(金) [2日間] 各日9:00～16:00 3E022 11月 5日(木)～ 6日(金) [2日間] 各日9:00～16:00				
定員	10名	受講料	9,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	<p>1. シーケンス制御 (1)制御の種類 (2)構成機器 (3)図記号、文字記号、制御器番号(数字記号)</p> <p>2. PLCシステム (1)PLCの構成 (2)実習装置のシステム構成</p> <p>3. PLCによる回路組立て作業 (1)配線とプログラム (2)入出力回路の配線</p> <p>4. PLCのプログラミング作業 (1)シーケンスプログラムの言語と動作 (2)PLCにおけるシーケンスプログラムの表現 (3)PLCの演算処理方法 (4)スキャンタイム (5)デバイス</p> <p>5. GX Works2を操作するための知識 (1)画面構成 (2)GX Works2の起動と新規作成 (3)PLCへのプログラム書き込み (4)回路の編集 (5)作成した回路の保存と読み出し (6)コメントの入力 (7)プログラムチェック</p> <p>6. シーケンスプログラム ・LD、LDI、OUT、END命令 ・AND、ANI、OR、ORI命令 ・SET、RST命令 ・NOP命令 ・PLS、PLF命令 ・MC、MCR命令 ・ORB、ANB命令 ・タイマ命令 ・カウンタ命令</p> <p>7. 技能検定「電気系保全作業」・「シーケンス制御作業」で使用する制御盤を使用した実習 (1)プログラミング実習 ・ON、OFF回路 ・AND、OR回路 ・自己保持回路 ・立ち上がり、立ち下り微分回路 ・タイマ回路 ・カウンタ回路 ・インターロック回路 (2)電気系保全作業 ・PLC制御回路の配線作業 ・指定仕様の動作プログラミング ・PLCによる仕様変更作業</p>				



コース番号3E001・3E002「有接点シーケンス制御の実践技術」受講後のステップアップとして、受講してみては如何でしょうか？

主な使用機器	技能検定「電気系保全作業」・「シーケンス制御作業」で使用する制御盤 パソコン、PLC機器(FX3U)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、工具等
持参品	筆記用具

【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校(四国ポリテクカレッジ)

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail: shikoku-college03@jeed.go.jp